

特集

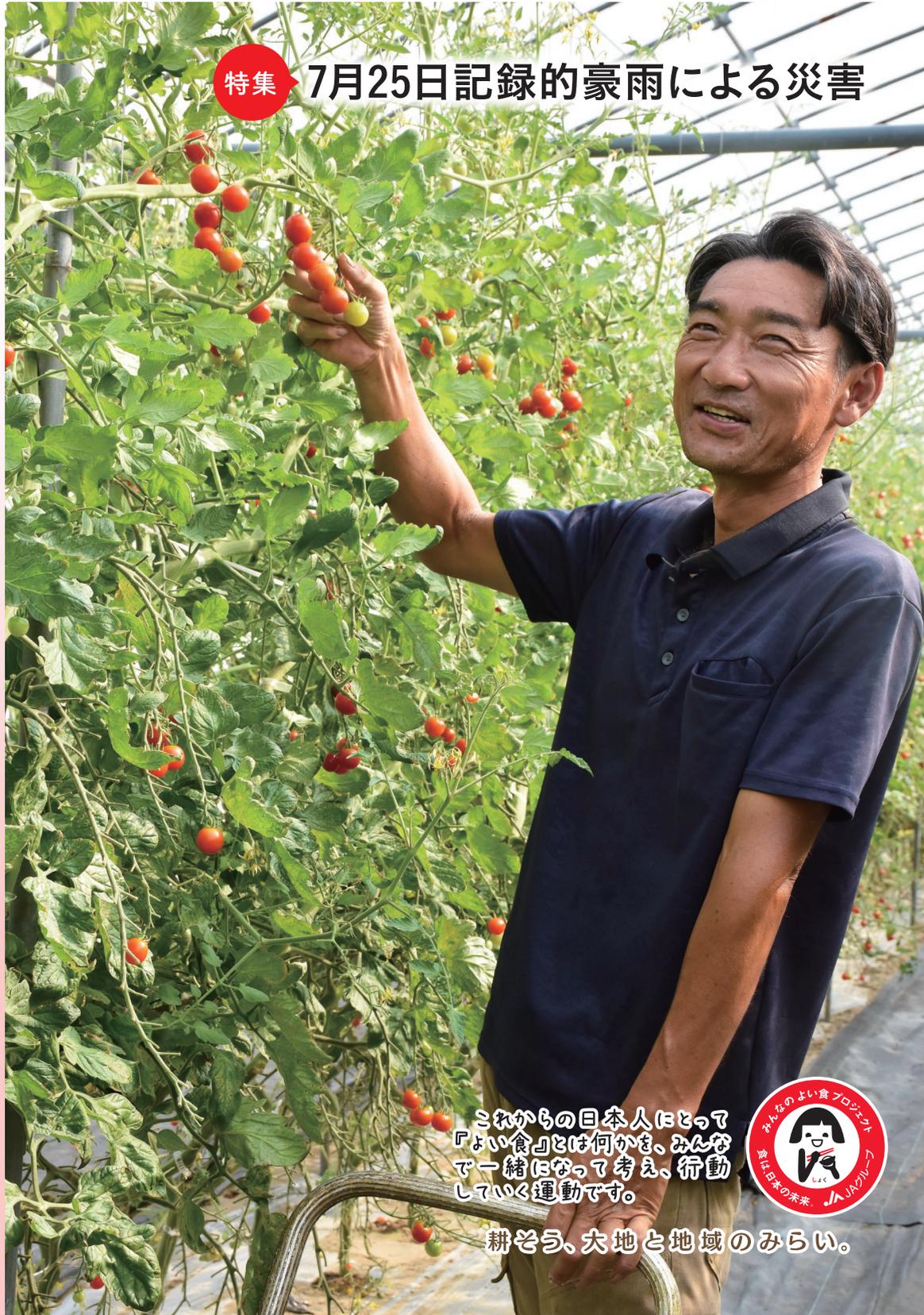
7月25日記録的豪雨による災害

今月の表紙

浜中地区の高橋公基さんは家族と35棟のハウスでミニトマト「ピンキー」「サンチェリーピュアプラス」とアスパラガスを栽培しています。高橋さんは「高温対策として遮光資材を利用し工夫している。おいしいと言われることが一番の喜び」と笑顔で話しました。



▲サンチェリーピュアプラス



これからの日本人にとって『よい食』とは何かを、みんなと一緒に考え、行動していく運動です。



耕そう、大地と地域の未来。

再生可能な農業要請 01

JAグループ山形集会

JA山形中央会は8月19日、山形市の山形テルサで「食料・農業・地域政策推進山形県要請集会」を開きました。組合員ら750人（当JAからは組合長を含め71人）が参加し、食料安全保障の強化・適正な価格形成、災害に強い農業、再生可能な農業の実現や7月の豪雨による被害対策の緊急要請を県知事・県選出国會議員に強く働きかけました。

JA山形中央会の折原敬一会長は「再生可能な農業と災害に強い農業の実現に向けて、生産現場の声を国へ届けてほしい」と訴えました。

当JA生産組合長協議会の日下部真会長は、地元の酒田市竹田地区で発生した大雨による家屋浸水被害の状況などを説明し、早期の復旧を訴えました。農業政策においては、5年水張りルールの撤廃を要請。「国消・国産を図れる持続可能な日本農業の確立に向けて皆で力を合わせて頑張ろう」と力強く訴えました。



▲農業を取り巻く現状を訴える日下部会長



▲再生可能な農業の実現に向けて

今秋仮復旧目指し復旧作業奮闘 02

松山CE清掃ボランティア



▲復旧作業を行う当JA職員

当JAは、7月25日に発生した記録的大雨によって大きく被害を受けた農業施設の今秋仮復旧に向け、復旧作業を進めています。

松山カントリーエレベーターは2mの高さまで浸水し、施設全体に甚大な被害を受けました。それを受け、当JAは8月5日から8日にかけてJA職員を派遣し、泥の除去作業を行いました。また、6日から8日にはJA山形中央会・各連合会、JA山形市からも多くのボランティアが参加し、復旧作業は想定よりも早い進捗状況となっています。

参加した職員は「現場を目にして、被害の大きさを改めて実感した。復旧に向けてできることを精一杯取り組んでいく」と話しました。

当JAは被害を受けた農地、施設の1日でも早い復旧に向け、支援を行っています。

大雨被害乗り越え刈屋梨出荷! 03

市場関係者へ高単価販売を求む

JA庄内みどり刈屋梨出荷組合は7月末に発生した記録的大雨の被害を乗り越え、連日出荷作業を行っています。初出荷を迎えた8月21日には、4.6tの刈屋梨が県内や隣県市場へ出荷されました。

20日には、北部選果場で「幸水」の出荷目ぞろえ会が開かれ、53人の生産者、JA全農山形、市場関係者らが参加し、出荷規格を確認しました。

県酒田農業技術普及課は「暑さから果実の色づきが早いこと、大雨の影響から果実の軟化を懸念している。収穫遅れなどないよう早めの作業を心掛けるように」と呼び掛けました。

園芸課の川俣義浩課長は市場関係者らに対し「状況などをご理解いただき高単価販売につなげてほしい」と話した他、生産者には丁寧な作業で『刈屋梨』ブランドの維持に努めてほしいと伝えました。

今年の生産量は前年比3割減の約104tにとどまる見込みですが、果実の肥大、甘みともに良好でおいしい梨に仕上がっています。



▲出荷規格を確認する生産者たち

適期刈取りによる高品質米の出荷を!

04

庄内みどり農協組織「合同研修会」

当JAは8月29日、庄内みどり農協組織「合同研修会」を本所で開催し、生産組合長会、農業生産法人連絡協議会、千俵の会、農協青年部、JA役職員ら83人が出席し、大雨被害に関する情報共有の他、令和6年産米出荷に向けて生産者とJAが団結を誓いました。田村久義組合長は「管内農業者の皆さまにおいては、7月の大雨災害で甚大な被害を受けた。今こそ一致団結し、この状況を打破したい」と話しました。

研修会では、全国農業協同組合連合会山形県本部米穀部成田尚部長が「米穀情勢について」と題して講演を行い、実需者との安定的取引の継続と適期刈取りによる高品質米の出荷をお願いしました。



▲熱心に研修を受ける参加者

櫻田耕さんグランドチャンピオン賞

05

JA庄内みどり農協肉豚枝肉共進会



▲櫻田さん、おめでとうございます!

JA庄内みどり養豚部会は8月22日、(株)庄内食肉公社で第25回庄内みどり農協肉豚枝肉共進会を開催しました。部会員が去勢豚と雌豚を1頭ずつ出品し、審査の結果、櫻田耕さん(平田)の出品豚が最高位のグランドチャンピオン賞に輝き、(株)平田牧場が高値のキロ単価を付けました。

櫻田さんの枝肉について審査員を務めた(公)日本食肉格付協会は「モモ、ロース、バラ、カタの各部位が充実しており迫力のある枝肉。肉締まりと脂肪の質がすばらしく、肉色も光沢があり、食欲をそそるものだった」と講評しました。

櫻田さんは「自分の育てた豚がグランドチャンピオン賞に選ばれ、喜びを感じた。高値を付けてくれた(株)平田牧場にも感謝している」と話しました。

その他の成績は次の通り。

▽チャンピオン賞=佐藤清人(平田)▽最優秀賞=小松千晴(中平田)▽優秀賞=佐藤光也(本楯)、長澤良樹(蔵岡)

グループホーム結い夏祭り開催

06

屋台を満喫!

当JAの福祉施設「グループホーム結い」で、8月3日に夏祭りが開催されました。今年で2回目の開催です。利用者と職員の手、ボランティアで地域住民が参加し、約60人が祭りを楽しみました。

かき氷やフランクフルト、ヨーヨー釣りなどの屋台が並び、「久しぶりに夏祭りに参加できて嬉しい。屋台の食べ物がおいしい」と入居者は笑顔で話しました。

「グループホーム結い」の本田千枝管理者は「今年は入居者の家族も参加し、いい表情が見ることができた。今後も行事を企画し、楽しみを持って生活できるよう支援していきたい」と話しました。



▲笑顔あふれる夏祭り

豪雨による災害

の氾濫などにより、各地で甚大な被害が発生しました

JA庄内みどりの対応

7/26大雨被害対策本部設置



7月26日、大雨被害対策本部を設置しました。関係機関・団体と連携し、家屋・農作物の被害対策に対応します。主な内容①被害実態調査②情報収集に務め、被害対策を策定③関係機関・団体と連携し、諸対策の要望

8/4藤木眞也参議院議員被災地視察



8月4日、藤木眞也参議院議員が松山カントリーエレベーター・酒田市刈屋地区の梨園・酒田市大沢地区を訪れ、被害状況を確認し、早期の激甚災害認定に向けて国に強く働きかけると話しました。

8/7鈴木憲和農林水産副大臣へ要望書提出



8月7日、田村久義組合長は、鈴木憲和農林水産副大臣へ令和6年7月豪雨による被害対策にかかる緊急要請書を提出し、早期の激甚災害指定と国の補助率の嵩上げ、および国の災害関連資金が円滑に支払われるよう支援してほしいと訴えました。

8/5~8/8松山カントリーエレベーター清掃作業



8月5日から8月8日、JA山形中央会・各連合会・JA山形市・JA全農山形のボランティアの皆さまと当JA職員が松山カントリーエレベーターの今秋の仮復旧に向けて泥の除去作業を行いました。

■共済加入者への対応(8/21現在)

建物更生共済

被害総件数 **353**件(内、建物損害292件・動産損害61件)

支払件数 **128**件 支払金額 6億1,292万円

完了割合42%

自動車共済

被害台数 **95**台 完了台数 26台

支払金額 1,788万円 完了割合27%

■JA庄内みどり管内の皆さまへ

この度の大雨被害に見舞われた皆さまには心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を祈念いたします。7月25日に管内全域を襲った豪雨は、土砂崩れや河川の氾濫などにより農地のみならず家屋、生活道路にも甚大な被害をもたらしました。

被災にあたり、当JAでは速やかに水害を受けた農作物の収穫を最優先とした技術対策と圃場管理の徹底を指導いたしました。

この度の水害については次年度以降の営農継続が危ぶまれる甚大な被害となっておりますが、今後も復興支援、営農支援対策を行政に要請していくとともに、JA独自の支援対策も検討、実施しながら、組合員と一致団結しこの難局を乗り越える所存でまいりますのでご協力いただくようお願い申し上げます。

大雨被害対策本部長 田村久義

7月25日に管内全域を襲った豪雨は、土砂崩れや河川

管内の被害状況

【水稲】



▲7/25杉沢地区



▲8/4大沢地区



▲8/21西荒瀬地区

【園芸】



▲7/25杉沢地区 柿



▲7/25稲川地区 枝豆



▲7/26刈屋地区 梨

【JA施設】



▲7/26松山カントリーエレベーター



▲7/28松山カントリーエレベーター内部



▲7/26旧吹浦支店

被害面積（8/15現在）

水稲 約**7,000**ha(管内水稲面積の約65%)

大豆 約**400**ha(管内大豆面積の約56%)

園芸 約**50**ha(管内園芸面積の約22%)

「いつもよりちょっと多め」がポイント

お買い物で賢く防災

ローリングストック

日常備蓄

のすすめ

皆さん、災害への備えは万全ですか？大切なのは日頃の心構えです。いつもの買い物を少しだけ変えることが防災につながります。

日常備蓄とは？

「日常備蓄」とは、食料品や生活必需品など、普段から食べている・使っているものを少し多めに購入してストックしておくこと。災害時は、食料品や生活必需品が一時的に入手しにくくなることが考えられます。「買って・ストックして・使う」ため、**ローリングストック**とも呼ばれています。



備えあれば憂いなし。 防災は日頃からの準備が大切です！

① 食料品・飲料

食料・水の備蓄は、最低3日分を目安に食べ慣れたもの・好きなものを少し多めに買ってストック。賞味期限の近い順に食べていき、減った分はその都度補充します。最低3日分、さらに先も見越して備えましょう。



② 生活用品

ラップ、ポリ袋、ゴミ袋、ガムテープなどは、避難生活で何通りにも使えます。カセットボンベ、乾電池、軍手やビニール手袋なども多めに備えておきましょう。



③ 衛生用品

トイレトーパーやティッシュペーパーは多めに買っておくようにしましょう。ウエットティッシュ、せっけん、消毒用アルコールも役立ちます。女性は生理用品やおりものシートも多めに備えましょう。



④ ベビー用品・介護用品

赤ちゃんのおむつや肌着、ベビーフードなどは、日頃利用しているものが安心です。介護用品も同様です。「これしか駄目」な製品は、多めにストックしておいた方が良いでしょう。



災害が発生した瞬間に持ち出すものと、避難生活に必要なものを分けておきましょう

《 すぐに避難しなければならないとき 》

緊急避難時には、大きくて重いバッグは文字通り重荷になってしまいます。本当に必要なものだけを緊急避難リュックに入れて、すぐに持ち出せるように玄関などに準備しておきましょう。

チェックリスト

- 携帯トイレ
- ヘッドライト
- ヘルメット(折り畳み式が便利)
- レインコート
- 防災用ホイッスル
- タオル
- 水(500mlのペットボトルを1、2本)
- 掃除用具
- マスク
- ゼリー飲料など
- 応急手当用品
- モバイルバッテリー
- 給水器
- 乾電池

《 避難生活であると便利なもの 》

在宅避難する場合や、避難所から一時帰宅する場合に備えることも大切です。避難生活用には、以下のリストにあるものを準備しておくといいでしょう。

チェックリスト

- 携帯トイレ・簡易トイレ
- ウエットティッシュ
- 液体歯磨き
- マスク
- 飲料(1週間分)
- 長期保存できる食べ物(1週間分)
- カセットコンロ・ボンベ
- 給水袋
- 掃除用具
- 水を運ぶ道具(ポリタンクなど)
- ランタン
- アイマスク・耳栓

営農掲示板

営農のしおり

焦らず、 余裕を持ち 稲刈りへ

今年の出穂日は7月の長雨と少照により平年並に落ち

つき、「はえぬき」「ひとめぼれ」「雪若丸」で8月3日ごろ、「つや姫」で8月7日ごろの出穂となりました。出穂期以降の高温により品質低下が懸念されたため、間断灌水と飽水管理を併用した、きめ細やかな水管理が求められました。

稲刈り時期になりましたが、今年も出穂日以降平年より高温で推移しており、刈取時期が平年に比べて早まることが予想されます。焦らず、余裕を持った作業計画で稲刈りに向かきましょう。

刈取時期の違いは、米の品質・食味に大きく影響を与えます。刈遅れは胴割れの発生や茶米を発生させて品質低下を招き、極端な早刈は青未熟粒が多くなり千粒重や登熟歩合の低下を招きます。刈取時期につきましては稲の出穂後の積算温度（平均気温）を目安にしながら枝梗の黄化具合、青歩歩合、



遊佐営農課
佐藤 史音

水分などから総合的に判断し刈取計画を立てましょう。

強風や大雨で倒伏した圃場では土・石など異物混入が懸念されます。焦らず、丁寧に刈取し異物混入を防ぎましょう。また、コンバインや乾燥機など機器の作業前点検も怠らず、品種切替の際は清掃を徹底しましょう。

刈取後の籾については速やかに乾燥機に張り込み、乾燥時間まで循環通風しヤケ米の防止に努めましょう。また、胴割粒の発生防止のため、乾燥機の温度や時間なども確認し品質安定のため、2段階乾燥を実施しましょう。（適正水分14・5%～15・0%）

なお、浸冠水被害を受けた圃場では品質が低下する恐れがあります。調製作業はよく観察しながら行いましょう。

最後に、農作業事故防止のため安全確認を徹底し、無理のない作業計画で令和6年産米を高品質に仕上げましょう。

園芸だより

令和6年度産 シャインマスカット 生育状況

当JAの施設園芸拡大支援事業の対象品目である大粒ぶどう「シャインマスカット」は、産地育成に取り組み今年で8年目となり、年々生産量が増えてきています。

令和6年9月現在、JA庄内みどりぶどう出荷組合の組合員数は108人、栽培されているシャインマスカットは1662本になります。

今年春先の気温が高く、芽の動き出しが早くなりました。開花時期は5月末から6月上旬で、無種子化のためのシベリオン処理は適期に行われました。梅雨入り後は降雨が続いたため、うどんこ病や、べと病が見受けられました。定期的な防除によって、被害軽減に努めました。梅雨明け後からは厳しい暑さとなり、葉ヤケや、果実の日焼け

の被害を防ぐために、遮光資材の利用と房への傘かけ・袋かけを実施しました。

また、新梢管理を生育期間を通して行い、棚面の採光性を確保することで、新梢の充実と、果実糖度の上昇を図るようになっています。ぶどうの房の形を決める摘粒作業については、毎年講習会を開催し、年々房型の良いものが収穫できるようになってきています。

収穫は9月上旬から10月下旬ごろまでを予定しており、房出荷の5kg段ボール箱と粒出荷のドームパックを中心にいきます。また、昨年度に引き続き輸出の取組みも予定しております。栽培に興味のある方は最寄りの園芸センターまたは園芸課へご相談ください。



園芸課
係長
五十嵐雄二郎

青年部 庄内探訪

庄内のファンを増やそう!

8/7 ▶ 8/8



庄内探訪とは?

首都圏の小学校教諭を招いて、庄内の豊かな自然に触れ、農作業を体験することで庄内のファンを増やそうと今年から始めた取り組みです。第1回庄内探訪には横浜市の小学校教諭9人が参加し、庄内を堪能しました!

先生方の感想

あっという間の2日間でした。食だけでなく農業、人とのふれあいからも酒田を堪能することができました。酒田のきれいな水を使って作られたお米・お酒はどれも絶品でした。より一層お米に対する愛が育ったように感じます。また絶対に来ます!!

お米の品種別食べ比べで1番人気だったのは「つや姫」でした☆

1日目

- 8:15 庄内空港到着
- 9:30 遊佐地区圃場見学
- 10:30 遊佐選果場見学
- 11:30 昼食会
お米の品種別食べ比べ
- 15:00 夢倶楽部(本楯地区)見学



1等米と2等米の見た目の違いをサンプルで確認しました!



2日目

- 7:00 小菊の収穫作業体験
シャインマスカット圃場見学
- 10:30 八幡地区圃場見学(無農薬栽培)
- 11:15 平田中央カントリー見学
- 14:00 初孫酒造資料館見学
- 15:10 山居倉庫でお土産購入
- 16:30 海鮮市場
- 17:45 お見送り

雑草と稲の触り心地って全然違うんですね!



日本酒の試飲を楽しみました!



青年部員の指導のもと小菊の収穫作業を体験しました!



まだちょっとすっぱい!!



集合写真をパシャリ!



女性部

東北北海道地区JA女性組織リーダー及びフレッシュミズリーダー合同研修会

女性部は8月20日・21日に秋田市で行われた「東北北海道地区JA女性組織リーダー及びフレッシュミズリーダー合同研修会」に参加しました。各道県の代表者7人が臨んだ活動体験発表では、遊佐支部の池田生子さんが山形県代表として「きれいな水を守る石けん運動!」と題して発表し、優秀賞を受賞しました。

懇親会ではなまはげも登場して参加者は秋田米最上位品種「サキホコレ」の炊きたてを味わいました。参加者は次回開催地の山形での再会を約束し、研修会は幕を閉じました。



▲活動体験を発表する池田さん

まるっとJA紹介!

marutto JA shokai

遊佐支店



支店長 佐藤 正

支店長にインタビュー!!
interview!!



共済課

遊佐支店共済課は12人が所属し、組合員・利用者の皆さま一人一人のニーズに合った「ひと・いえ・くるまの総合保障」を提供するため日々さまざまな活動に取り組んでいます。窓口担当のほか、外回りの担当LAも所属していますのでお気軽にご相談ください。

- ・LAによるお客さまへの保障点検活動、共済金の支払い請求
- ・自動車共済の継続管理や車両入替手続きなど

【窓口担当】



係長 大場 あす奈

課長 本間 利恵

池田 麻穂

富樫 絵里子

小林 妙子

竹内 彩夏

【ライフアドバイザー(外回り担当)】



安藤 理紗

伊澤 愛実

高橋 亜樹

係長 本宮 春佳

池田 勇太

菅原 翔

私たちが皆さまのお宅を訪問します!

金融課

遊佐支店金融課は、現在13人で、相談しやすい! 話しやすい! 明るい! 元気! をモットーに幅広い業務を行っています。私たち職員はお客さまの笑顔を見るのが大好きです! 金融関係の相談はもちろん、その他のこともお気軽にお話しください(^^)

皆さまのご来店をお待ちしております。

- ・貯金の入出金や振込業務
- ・各種税金や公共料金の収納
- ・資産運用商品(投資信託・新NISA)の相談、販売

営農課

遊佐営農課はCEオペレーターを含めて21人の職員が所属しています。遊佐全域を管轄として、高品質・良食味米安定生産に向けた営農指導などの業務を行っています。

- ・水稲、大豆、そば、なたねの生育や病害虫の相談
- ・経営所得安定対策等の各種交付金の申請支援
- ・受託組織(生産組合、無人ヘリ、CE等)の円滑な運営
- ・米、大豆等の検査買入と保管管理
- ・農地の受委託相談
- ・生活クラブ提携促進に関する事業など



係長 川村 友希子

村井 直子

係長 阿部 沙織

次長 那須 憲幸

栗田 淳子

高橋 愛

伊藤 彩香

多田 有希穂

池田 楓

伊藤 ひいな

遠田 桃花



係長 佐藤 秀樹

相蘇 美奈

尾形 正浩

佐藤 亘

川俣 洋

佐藤 清良

鈴木 真紀

伊藤 美穂

齋藤 真由美

斎藤 賢太

佐藤 史音

課長補佐 三浦 哲

課長 遠田 直樹

松本 泰典

後藤 昇也

五十嵐 優丞

クロスワードパズル

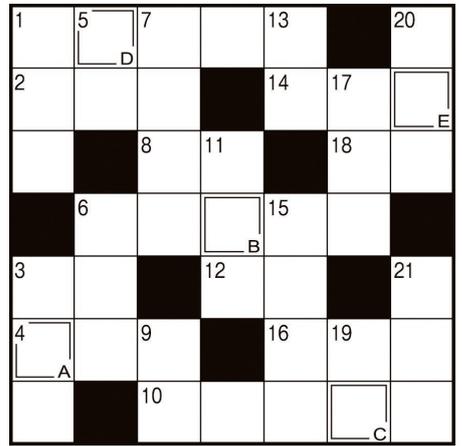
二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

【タテのカギ】

- ① わらなどで編んで米や炭を詰めます
- ③ 「」や（）のこと
- ⑤ 長く連れ添った夫婦は似てくるとか
- ⑥ アキアカネ、オニヤンマといえは
- ⑦ からすみはボラなどの——を加工したものです
- ⑨ 食パンのふちの部分
- ⑪ 筒に強く息を送り込んで矢を飛ばします
- ⑬ 派手なところがありません
- ⑮ 明日の授業に備えて——をした
- ⑰ 房で売られる果物
- ⑲ 神の起こした洪水を箱舟で乗り越えました
- ⑳ 天竺牡丹（てんじくぼたん）とも呼ばれるキク科の花
- ㉑ 一時的に寝ること

【ヨコのカギ】

- ① 9月2日は——の日。ハズレくじ対象の抽選もあります
- ② ドミノとかドファラとか
- ③ 握りずしを数えるときに使う言葉
- ④ ミョウガはこの部分や若い茎を食べます
- ⑥ 前身は江戸です
- ⑧ 敬老の日に——へ日本酒を贈った
- ⑩ 素晴らしい考えのこと
- ⑫ 南の島に似合う植物
- ⑭ ——を手振り交えて説明した
- ⑯ 急須のお茶を注ぎます
- ⑱ ノブを持ってあげます



正解者の中から抽選で8名様に「サイダー5缶セット」をプレゼント!

【締切】9月24日(火)当日消印有効
【応募方法・あて先】

- ① 答え
- ② 今月号で良かった記事
- ③ ご意見・ご要望
- ④ 「読者からのおたより」へひと言
- ⑤ 住所、氏名、年齢、電話番号

〒998-8510
JA庄内みどり
広報くいず係行

【e-mail応募アドレス】
kouhou@ja.midorinet.or.jp

お送りいただいた個人情報は当誌の編集以外には使用しません

リ コ ピ ン 16 ソ ウ

ス キ ー 13 ダ ウ ン

ウ 9 マ ス 17 メ ガ

7 キ ン ト 14 ウ ン

3 ア ユ 11 ア メ 20 シ

4 ロ ウ ヒ 15 タ イ ヤ

5 エ リ 12 ス テ テ コ

【8月号答え】
トコロテン

【当選者発表】
ヨッシィさん(浜中)
さわのえさん(平田)
S・Yさん(藤岡)
K・Mさん(稲川)
アップルさん(千葉県)

ヒント!
夜の道しるべ



JAでんきの特集が勉強になった。(遊佐町・石垣さん)
近頃は電気代が高いので、他社と比較してから切り替えができるのはいいと思った。(遊佐町・小松さん)

JAでんきの特集記事の感想をいただきありがとうございます。電気料金などの光熱費は毎月のことですので少しでも安くなるとういですがね。JAでんきの料金試算は無料ですのでお気軽にお問い合わせください。
お問合せ:みどりサービスガス課 ☎26-5564

7月の大雨では、もう少しで日光川が溢れそうでした。橋の下まで水が上昇しているのを初めて見ました。

(遊佐町・川俣さん)

短時間で川の水位が上がっていく様子を目にして、とても怖かったです。

(酒田市・加藤さん)

この度の大雨で自然災害はいつどこで発生してもおかしくないということを思い知らされました。皆さま、災害への備えは万全でしょうか?今月号では防災対策として日常備蓄のチェックリストを掲載しております。ぜひ活用していただき、災害に備えましょう。

いろいろなお酢にはまっています。(新庄市・山科さん)
山形県産のお酢を飲んでみたいですね。

(愛知県・北野さん)

8月号のみどりサービス通信に掲載しましたが、お酢に期待できる健康効果はうれしいことばかりです。(個人的には体脂肪の減少!)私は毎日トマトジュースにお酢を入れて飲んでます。毎日継続することが大切だと思います。

自家製の野菜で「夏野菜の南蛮漬け」をさっそく作っておいしかったです。(酒田市・阿部さん)

8月号のシェフ永井のおすすめで紹介した「夏野菜の南蛮漬け」が大変好評でした。

カラフルな夏野菜が見た目も綺麗でまさに映える1品ですね。油で揚げるといいう工程が正直大変な作業かと思いますが、やはりひと手間加えることで料理はさらにおいしくなりますね!私は普段の料理は時短重視なので(;^_^、たまにはひと手間加えたごちそうを作りたいと思います!

理事会だより

第5回定例理事会が8月28日、本所で開かれ、下記の議案が承認されました。

附議事項

1. 令和6年7月末事業実績検討
2. コンプライアンス基本方針の改訂
3. 個人情報保護に関する規程類の改訂
4. 販売に関する規程及び農業倉庫に関する規程の一部変更
5. 令和6年産水田活用米穀等の精算方法
6. 令和6年度 上期随時監事監査報告書

JAまつりを開催します！

※ () 内は開催場所

10/3 木

グラウンドゴルフ大会

(最上川河川公園グラウンドゴルフ場)

10/24 木

組合員親睦ゴルフ大会

(ゴルフパーク酒田)

繁忙期体制について

◎9月7日(土)～10月14日(月)までは、秋の繁忙期対応として土・日・祝日も営業の予定です。(※状況により日程変更の場合があります)

点検・整備はお近くの農機センターへ

みどり農機センター TEL23-1818

酒田きた農機センター TEL28-2714

南部農機センター TEL92-3434

北部農機センター TEL72-2411

(株)みどりサービス 燃料課よりお知らせ

8/19(月)より酒田中央セルフSSのキャンピー天井張替え工事を行っております。10月下旬ごろに工事完成予定となっておりますので、ご不便とご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。

Information

お知らせ

各生産資材店舗休業のお知らせ

9/30(月)と10/1(火)の両日は、購買品棚卸のため生産資材全店舗を終日休業とさせていただきます。なお、9/30(月)については中央配送センター・本楯・八幡・平田中央・松山の資材店舗は午前中営業し、午後から休業いたします。ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いいたします。

第58回庄内フラワーショーの開催

開催日	令和6年9月20日(金)～22日(日)
会場	酒田駅前交流拠点施設ミライニ 1階光の湊ロビー (酒田市幸町1丁目10-1)
主催	庄内花き生産組織連絡協議会
共催	JA庄内たがわ、JAあまるめ、JA庄内みどり、 JAそでうら、JA全農山形
内容	【1日目】9月20日(金) 11:00～12:00 花きの審査会 12:00～16:30 一般公開 【2日目】9月21日(土) 10:00～16:30 一般公開、人気投票 ※人気投票ご協力の方へ抽選で花ギフトプレゼント 人気投票は16:00で終了 【3日目】9月22日(日) 10:00～花の販売会 ※売り切れ次第終了 ※9:50～整理券配布。お1人さま2点までの購入 入場料は無料 ※花のご購入は現金のみとなります ※お越しの際は隣接の立体駐車場をご利用ください(2時間無料) JA全農山形園芸庄内推進室 担当:風間
その他	TEL:0234-26-5253 FAX:0234-23-7731
お問合せ先	

JAまつり組合員親睦ゴルフ大会

開催日時	10月24日(木) 午前7:30より順次スタート
場所	ゴルフパーク酒田 ※表彰式は開催いたしません。後日、成績表は郵送、 賞品は各支店でのお渡しになります。
参加費	1,000円(プレー料金は各自負担) 募集人数130人程度
申込締切	9月30日(月)まで各支店にお申し込みください。定員になり次第、締切とさせていただきますのでお早めにお申し込みください。
お問合せ	企画経理課 TEL:0234-26-5515

第5回ウオーキング倶楽部のお知らせ

開催日時	9月28日(土) 8:30受付開始 9:00開会
内容	平田浄水場コース
集合	仁助新田 旧 JA平田支店跡地 右のQRコードからもご確認いただけます。
参加費	2,000円(第5回目から参加の方のみ)
お問合せ	新規参加希望の方は、下記までご連絡ください。 福祉課 TEL 0234-24-5411 FAX 0234-24-5413

こちらからも
ご確認いただけます
↓



ネギの病害虫におススメ！

ディアナは住友化学(株)の登録商標

収穫前日まで使えて
効き目が速い！



ネギアザミウマ



吸汁痕がかすり状に
色が透けて白くなる



シロイテ
モジヨトウ



ネギハモグリバエ



有効成分
スピネトラム
11.7%
規格:100ml
農林水産省登録
第22910号



※ディアナWDGとはお使いいただける作物が
異なります。ご使用前にはラベルをよく
お読みいただき、適用作物、希釈倍数等には
十分注意してください。



殺菌剤 KANA ME フロアブル

さび病、白絹病に
高い効果！



さび病



白絹病※



有効成分
インピルフルキサム
37.0%
規格:125ml
農林水産省登録
第24265号

※発病株の症状

(大分県農林水産研究指導センター原図)

カナメ・KANAMEは住友化学(株)の登録商標

★使用前にはラベルをよく読んでください。 ★ラベルの記載以外には使用しないでください。

★本剤は小児の手の届く所には置かないでください。★空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。



●お求めはお近くのJAまで

2024年8月作成



2024年9月10日発行
発行 JA庄内みどり 〒998-8510 山形県酒田市曙町一丁目1番地 TEL 0234-26-5500
編集 総合企画部企画経理課・広報編集委員会



ホームページ



この広報誌は再生紙
を使用しています。



お問合せメール